



オフロードヘルメットの 新たな標準 MX-III登場

- モデル名: MX-3 ■帽体: cLc構造
- 色: 白、黒、プライトシルバー
- サイズ: (53-54), (55-56), (57-58), (59-60), (61-62)
- 規格: SNELL95 JIS-C種
- 価格: ¥37,000

MX-IIIは、ARAIが徐々に登場させたマウスガードタイプの本格的オフロードヘルメットです。マウスガードタイプのオフロードヘルメットは、現在では、フルフェイスと並び主流スタイルですが、そのルーツは、17年前にARAIが初めて世に送り出したMXです。前作のMX-IIも、完成されたモデルとして、高い評価を受け、現在でもヨーロッパを中心に数多くのコピーモデルが登場しています。このMX-IIを、さらに発展させるために、長期間に渡り構想を練り、走り込みを重ね、納得いくモデルを目指し何度も作り直し、新たなマウスガードタイプの標準を目指し完成されたのが、MX-IIIです。



マウスガードタイプの特徴は、個々の顔に合わせ、マウスガードの位置を自在に変えられること。同時に、オフロードヘルメットの特徴である尖ったマウスガード部が、軟弱な路面に激突した際に、マウスガード自体の変形、あるいはプラスチックネジの破損により、首への衝撃をやわらげることです。MX-IIIでは、マウスガード本体の剛性を上げると共に、前後上下の調整位置を広げることにより、口元のクリアランスを確保し、激しい動きでの呼吸を楽にしていま

す。取り付けには、トップライダーの意見を参考に新たにデルタワッシャーを開発し、実戦レースで激しくハンドルバーに当たったり、軽い転倒など、アクシデントの際にも、ズレを防止し、気に入った調整位置を維持します。また、標準装備されるMX-IIIディフレクターにより、雨や飛び石の侵入を防ぎ、風の巻き込みも防止します。



特徴あるスタイルのハイパーシャークバイザーは、その形状に加え、アッパーとサイドのスリットにより、空気抵抗を低減させ、バイザー裏のVラムインテークへのエアの導入を促進します。上下のアジャスト位置も、スーパークロスのトップライダーの意見を元に広げられ、指で止めやすく、トルクのかかりやすいVセンタースクリュウを新たに設定し、ベストなセッティングを容易に可能にしています。

激しい動きを伴うオフロードで重要なのがベンチレーションです。MX-IIIでは、通気性の高いフルシステム内装に合わせ、ハイパーシャークバイザーの裏側2カ所に、Vラムインテーク、後方2カ所にデルタダクトIIIを装備。前作モデルとの走行比較においても、大幅な発汗量の減少

が確認されています。より激しいMXレースでは、頭頂部のドレイン穴を使用し、オプションのデルタダクトIII(¥800)を取り付け3箇所にして、さらに効果を引き上げる事もできます。新設計のハイフィッティング内装は、ストレッチ新素材にメッシュを多用したカバーを採用。ソフトながら、しっかりしたフィット感と、高い通気性を両立。トップライダーによるテスト走行でも、重量感を感じさせない内装だとおほめを戴きました。取り外しも、イヤークップと合わせ簡単で、洗濯機を利用した丸洗いも可能となりました。



帽体は、ハイパーリブと名付けたヘリ部分の剛性を上げる新たなフォームを採用しました。cLc構造の素材と合わせSNELL95規格をクリアしながら、軽量化に仕上げることができました。軽量化のために、バイザーや内装素材も吟味し、全体重量の軽減を実現しています。

このようにMX-IIIは、その迫力あるスタイルが、すべて走り込んで確認された機能の上に成り立っています。今後世界中のヘルメットメーカーが、MX-IIIをお手本に、新しいモデルを出してくるのかもしれない。それほどの自信作です。ぜひご覧になってください。

製造スタッフ募集! (男女不問、年齢18~30歳まで)

アライヘルメットでは、埼玉県大宮市に所在する工場に通勤可能な製造スタッフの募集を現在行なっております。詳しいことについては、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

電話番号: (048) 641-3825 担当者: 木村、岡崎